



月の裏で会いましょう#5
Let's go to the Darkside of the Moon #5



月の裏で会いましょう#5
Let's go to the Darkside of the Moon #5



こんにちは。
お手に取ってくださり、ありがとうございました。

この前に作った本にくどいほど「最初で最後」と
書いたにもかかわらず、またもや作ってしまった
2冊めの『ふたご姫』本です。

何はともあれ、お楽しみいただけますと幸いです。



お兄様

私 アルテッサが
欲しいな……

…クリスマスまで
待ってみたら？



はーはー
はーはー

次回
『クリスマスまでなんて待てない☆
バイトを始めたソフィー』

クリスマスまで
あと4ヶ月……

エクリプスは 実は
女だった…?!



オレ…私に
拒否権はないんかい

その事実を知ったティオとブライトが
エクリプスを巡って…

次回
『天バトル☆エクリプスは僕のた』

ゆるゆる〜☆
見て見て〜☆



「ああ、シェイド殿のお召しもの……(くんくんくんくんくんくん)
やっぱり、レプリカにはない本物の香しさが…♡
いっそこのまま着て帰りたいです～……♡」

「…その前に、どうして人^ち城の、しかも地下にいるのが説明してもらおうか」

それにしても、地下にでっかい装置がこさえられていたり、子供の部屋に
動く本棚と手動式エレベーターがあったり、月の国のお城は勝手な改造の
し放題のようで…。

『オペラ座の怪人』を観たときも同様の考えが頭をよぎりましたが、
あの仕掛け(本棚他)はやっぱり本人の手作りなのじゃろうか。

だとしたら、すごすぎる…。



「人がせっかく大事にならないようにこんな服着て偽名使ってならず者呼ばわりされてまで半年こつこつやってきたことを全部パーにしやがってこの野郎、おまえみたいな顔だけのたらしの世間知らずの役立たずのへたれのへなちょこお坊っちゃん、一生お城でひとりジェンカでも踊ってろッ」

「……す……っ、すまな……シエ……いっ……ごめっ……」

シェイド×ブライト。(←違うだろ)
しかし、カタギの人が「OO×△△」という表記を見れば
ふつーは「…これって、OOと△△がケンカしてるって
意味なのか?」と思うものですけども。





しんぱんならしてしやなこの

.....

んっ...やめ...

危うしーファイン!!
レインの魔の手が迫る!!

ちゅっ...

お茶じみのとんちんか悪いですけれど

クレイスが...

BAN DO!

説明しますたの受け取りに来てくださる...

そのそのスポンサーから新アイテムが...

次回 子供は知らない☆大人の事情』みんなで見よう!

第...話予告

へたれ王子と鈍感姫。

コンセプトは、「こそばゆ〜い絵」。
ご覧になる方もさぞかしかゆいことと思われませんが、
描いている本人がいちばん「…うわあ〜…」と思いつつなのです…。

それにしてもへたれ王子様、第28話の地下歯車部屋での
あの顔はいけませんって。
可愛い妹君のトラウマになりますで、きっと。

あ？

ちなみにこの絵の色付き版は、『ふたご姫』関連の私設サーチページに展示していただきました。

せっかくなので→の逆パターンも描いてみようとしたものの、
うしろの点々の大きさとか画面のほやかし度合いの作り方を
忘れてしまっており、なんかちよいと風味が…。

しかし、ふたごをそれぞれ文字通りの「お姫様だっこ」で
ナイスキャッチしたり、鞭1本で次々飛んでくる石を跳ね返したり
ひとりふたりではない大臣の手下ズをぶっとぼしたり
落下するへたれ王子入りの檻を一本釣りしたり、
彼の超人ぶりはいかに「空想科学考察本」の好餌になりそうな……。



「は——… やっぱし、ミル口の作る本がいちばんだわ——♡
なんたって絵がすっごく上手だし、それに、えっちだし……♡」

「あのさあ、レインって、なんでいつもいつも同じ本を3冊買うの？
すごい荷物になるじゃん」

「そりゃあ、読む用とその予備用と保存用よ。 決まってるじゃないの♪
よーし、ミル口にスケッチブックを頼んでいる間にも、フロアじゅうを
じゃんじゃん回ってたくさん買いまくるわよ♡」

「……おふたりとも、このような催し物をどのようにして
お知りになったのか… まあ、今日だけは大目に見ることに
するでプロ…… (どきどきどきどきどき)」

題:『こんなミル口はイヤだ(レインも)』。



「…いつかのプリンセスパーティーで、私のお花を
守ってくれたお礼を言ってなかったわね…
えーと、その、……ありがとう」

「そんな、お礼なんて。ひと晩おつきあいくださいませば
じゅうぶんですわ。…この前みたいに」

「……あ、あれはっ、あなたが無理矢理っ…
人がせっかく忘れかかっていたことを
ほじくり返さないでくださるッ?」

「あら、忘れる必要なんてありませんわ。
せっかくあんなに可愛らしかったのに」

「………*☆☆×X+◎*☆☆*☆◆☆”×っっ…」

8ページ前のその後。(……………)

王族の人が金で身体をひさくことはないでしょうんで、
バイトのし過ぎでソフィーが倒れる→ふたごが
プロミネンス→現場にアルテッサが出る→
ソフィー、うがるるるるッと襲いかかる……
てなことがあったということ。



アウラー初登場の話を観た時点での感想は、「…というか、あんさんは、いっそアルテッサよりその兄ちゃんと結婚しなはれ。急にやたら仲良くなって、なんか怖いわ」でしたが、まあ、「ふつー」がいいですね、やっぱり…。

これをぼちぼち打っている現在、ブライト洗脳騒動が始まったばかりで、やっていることのスケールもちっこい状態、しかしまあせっかく吊り目+足組み野郎になったことだしそのうち大きいことをやらかしてくれるのに期待、という状況ですが、その騒動解決(=洗脳解き)にアウラーも多少は活躍してくれるのでしょうか。でないと、アルテッサが見直す→めでたしめでたし、という王道パターンにならないし。

…というか、アルテッサがすでにこういったキャラクターにありがちな「自慢しいいの単にイヤな奴」という王道パターンを破ってくれているのですが。健気で努力家で、兄思いのええ子やないですか……。



題：『屁理屈無間地獄』。

「大昔に某番組で言っていたことだけど…大リーグに
“ブラッディ”という名前の選手がいる(いた?)けど、
“ブラッディ”とは“血だるま”って意味だろ?
好きでくっついた夫婦が、言わば
“愛の結晶”であるところの自分たちの子供に
“血だるま”って名付けるだろうか?

……………で、“乳白色”“白い”ってのは
きれいなイメージでとってもいいけれど、
ふつー、子供に“日陰”って名付けるだろうか?」

「……………ムーンマリア様、王子はどうやら
かなりお疲れのご様子で……………」

実は、ホームページのネタ用に描いてこっそり載せた絵。

…まあ、国によっては、悪魔だか死神だかに
目えつけられないように、自分の子供にわざと
悪いイメージの名前をつけるという風習があったり
するそうですし…。



大変大変!

第9話予告

どんな動きも大臣の
思うがまま

イヤだと思っても
身体が勝手に反応しちゃう

ネットアイドル的ポーズ

次回
『助けてシエイド☆
初めては貴方について決めてたのに…』

ゆるゆる〜こと
……見れへんわ。

テイオが月の国の大臣に
改造されちゃった!

描くのいやたら時間がかかった割に、いったい何が
どうなっているのか、えらくわかりづらい絵。
同時に、ご存じない方がご覧になると「女の子3人」に見える絵。

ティオをもう少し小柄でぶに度増しにせんと、あきませんな。(冠の形を間違えているし)

もともとこの本は、↓な内容にしたろかいなと企んでいたのですが、
ティオがシェイドべらたりに乗り換え、また、「エクリプス=シェイド」が大っぴらになった今、
みごとにオチが成り立たなくなりまして……………。



「一枚絵」の、紙に描いた線だけ状態。

または、ぬりえ。

18歳未満の方は、なるべく保護者の方といっしょに塗ってみてください。
(…といいますが、一応、18歳未満の方はこの本を所持しない方向で……)

「て」「空き」という謎のちっこい文字は、
こうしておかないと色を付けるときに
どこがどうなっているのが自分でわからなく
なってしまうものでして…。



一応、コブラツイストの図。
マントがばさばさしてかけづらそうですが。

我ながらおちゃくちやを
書いて(描いて)いますが、この本を
作った奴は、別にブライトが
嫌いなわけではありませんので……
(説得力がないって…)

←の絵も、恥ずかし固めとかには
していませんし…
(そういう問題じゃないって)



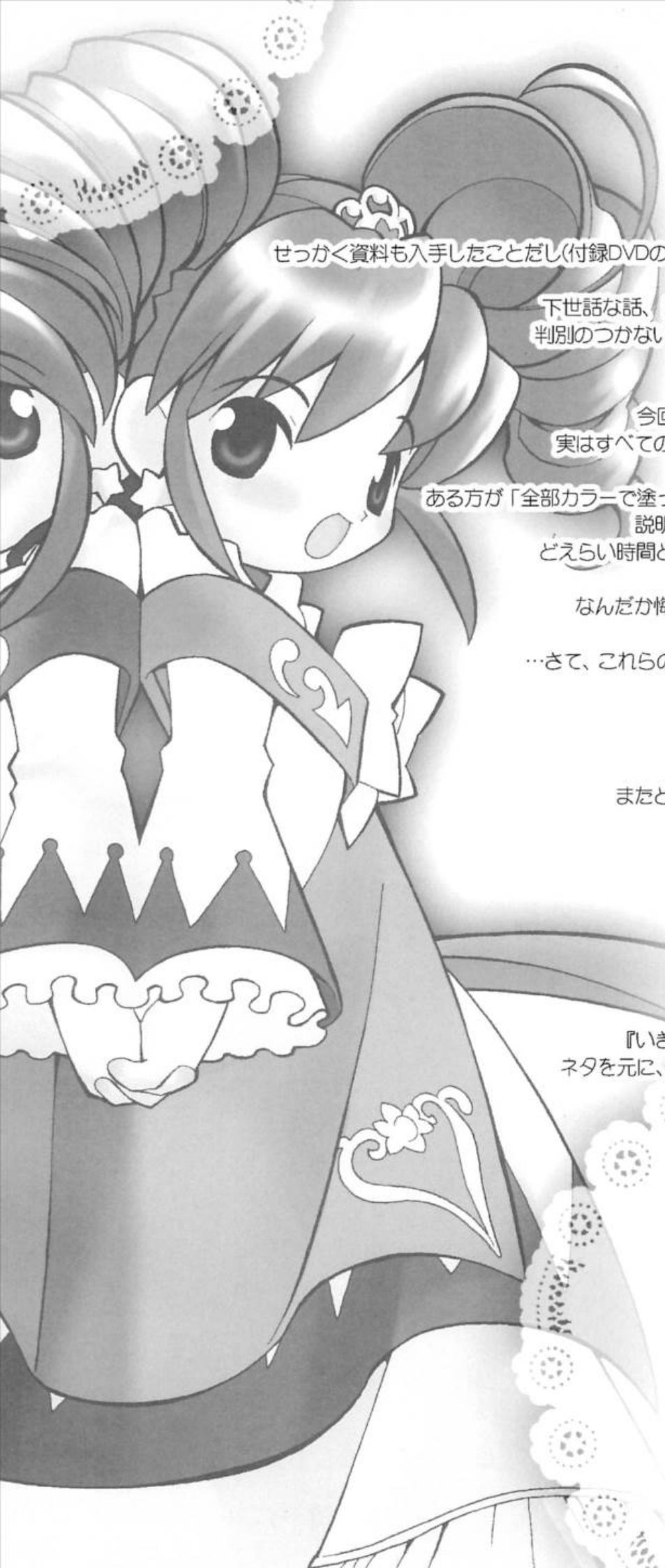


一応、こうやってタイトのぐねぐねとかも描いていましたが、2ページ前ではそれがみごとに水の泡。
…ファインのパンツはどこに？
そしてティオも、服の下に汗取りの下着ぐらい着ているとちゃうやろか。

今までにも「悪質な冗談」でやおいネタ（…ていうかショタだって、この絵柄じゃ）を描いてやろうと企んだものの、結局えらく疲れて頓挫していましたが…

こんど、ティオで描いてみたらうか、とまた企みかけています。





…いかがでしたでしょうか？

前回はそうでしたが、「服を描く」ことが
なんだかやたらに楽しく、
せっかく資料も入手したことだし(付録DVDのために『幼稚園』を買うことになるとは…)
いろいろぐだぐだと描いているうちに、
下世話な話、「男性向け」なんだか「女性向け」なんだか
判別のつかない壮絶な中身になってしまいました……。

今回、画面がなんだかぼんやりしているのは、
実はすべてのページがもともとは色付きなためです。
前に「データ入稿」について調べとき、
ある方が「全部カラーで塗ってからグレースケールに変換している」と
説明されていたのでそれに倣ってみたところ、
どえらい時間と容量がかかることとなりました。

なんだか悔しくなったので、一部のページのかけらを
裏表紙に貼ってみたいりましたが…
…さて、これらの元データはどうしていただけますか。

ご精読ありがとうございました。
またどこかでお目にかかれることを祈りつつ…。

2005年10月 山本岳央

※この本に載っている漫画は、
『いきなり次回予告』(<http://kinari.pinky.ne.jp/>)の
ネタを元に、言葉を一部変えたり足したり引いたりして
描いたものです。

<各ネタ元の作者さんのお名前>
桃? さん
遥華 さん
シャーマンK さん
ヤッツケ隊 さん
ピエール さん
(この本に載っている順)

シエイドとレイン
愛し合う彼らは結婚間近♡

第10話予告

だけど
実はふたりは生き別れの
兄妹だったの……!

次回

『ふしぎ星に血の雨☆
ふたりのパパはトゥルース!?』

おまけ
見て見て☆



月の裏で会いましょう#5

Let's go to the Darkside of the Moon #5

